

著書紹介

Academic Library

著者自らが新刊を紹介します。

「映画を通して知るイギリス王室史—歴史・文化・表象—」

文学部教授

平林美都子(宮北恵子との共著)

▶A5版/306ページ/彩流社 /

2,800円+税/2009.12.25発行

▶アーサー王、ヘンリ二世から現在のエリザベス二世まで、王室を題材にした映画22本(例「プレイハート」「わが命つきるとも」「クイーン」など)を通して、豊富な図版を使用して、イギリスの歴史や文化を紹介した。



「山田洋次を観る」

兼任講師

吉村英夫

(単著)

▶四六判 /

288ページ

/リベルタ出版/2,310円/

2010.1.15発行

▶2008年の本学「映像文化論」講義をまとめたもの。山田洋次の映画を観て、学生の理解が深化していくことがはっきりとみとれる。山田監督による星が丘記念講堂での、学生とのディスカッションをも含めての講義記録は、圧倒的な熱気に包まれて感動的である。



「少年少女の名作案内 日本ファンタジー編」

(佐藤宗子、藤田のぼる編著)

メディアプロデュ

ース学部教授 酒井晶代(共著)

▶A5判/228ページ/自由国民社/

1,500円+税/2010.3.10発行

▶大正期から20世紀末までに発表された代表的な日本児童文学をファンタジー編とリアリズム編の2冊に分け、各50作ずつ紹介する読書ガイド。ファンタジー編で『くまの子ウーフ』(神沢利子)、『きいろいろばけつ』(森山京)、『ユルン戦記シリーズ』(浜たかや)を執筆した。



「心理学概説—こころを科学する—」

編著者/吉崎一人教授・松尾貴司教授・斎藤和志教授(心理学部)

著者/小川一美准教授・沖田庸嵩教授・久保南海子専任講師・後藤秀爾教授・坂田陽子教授・清水遼

教授・神野秀雄教授・西出隆紀教授(以上、心理学部)、高橋伸子教授(人間情報学部)

▶B5判/204ページ/ナカニシヤ出版/2,300円+税/

2010.5.10発行

▶心理学部のスタートにあわせて、心理学部を中心とした教員が、1年生の基礎教育のために作成した心理学の入門書である。これは新カリキュラムの講義「心理学概論I・II(対象1年生)」のテキストとなる。心理学を専攻した学生に是非知っておいて欲しい基本的事項が網羅されており、新学部の特徴である4領域(生理・認知心理学領域、社会心理学領域、発達心理学領域、臨床心理学領域)につながる知識を学ぶことができる。

